

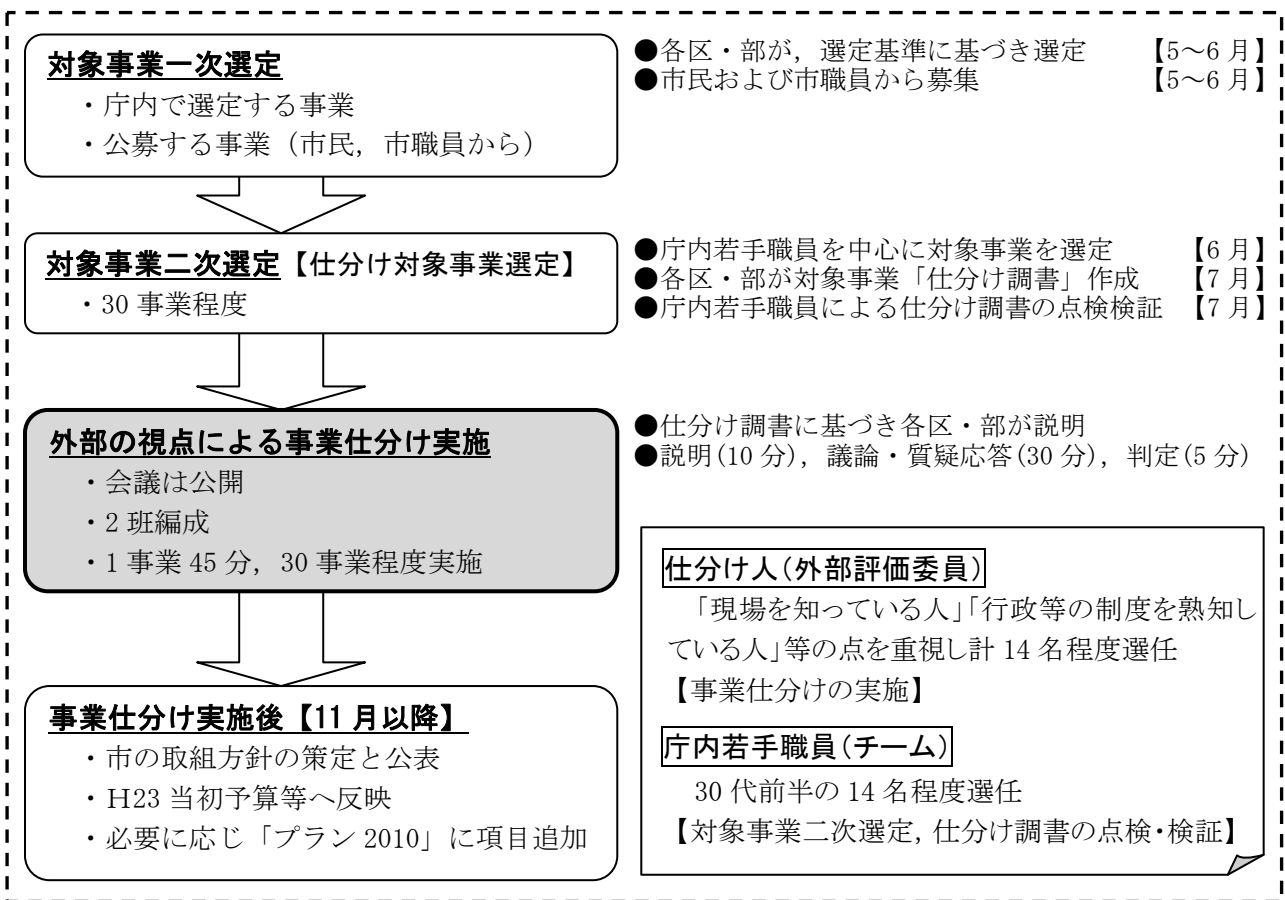
平成 22 年度「外部の視点による事業仕分け」の実施について

1 目的

平成 21 年度に現場起点により職員自らによる事業仕分けを実施し、業務効率化等により約 42 億円の改革効果を見込んだ。今年度は、その二次仕分けの位置付けとして、公開の場における「外部の視点による事業仕分け」の実施を通じ、さらなる選択と集中をすすめ、一層の行政経営資源の効率的配分を行うとともに、事業に対する行政の説明責任の徹底と職員のさらなる意識改革を推進することを目的とする。

2 実施概要

実施日：平成 22 年 8 月 28 日（土）、29 日（日） 協力：構想日本



3 各区・部をお願いしたい事項

その都度依頼しますが、概ね以下の事項を予定しています。

- (1) 選定基準に基づく「対象事業一次選定作業」
- (2) 庁内若手職員の推薦
- (3) 対象事業二次選定後の仕分け対象事業についての「仕分け調書作成」
- (4) 事業仕分け当日の「事業概要説明」「質疑への対応」など
- (5) 事業仕分け実施後の「市の取組方針の策定」「平成 23 年度当初予算への反映」など

【担当】総務部行政経営課行政改革係

内線：32437、32438